

令和4年度 月間安全重点目標

月間安全重点項目		具体的な取組み
4月	新入学児童及び高齢者の安全確保	1.春の全国交通安全運動への積極的な取組 信号機のない横断歩道では歩行者優先を 2.バスドライバーの使命と役割及び接遇マナーを学ぶ
5月	運転者の運転適性による安全確認	1.適性診断受診者の確認 2.各自直近診断結果の運転特性・視聴覚機能の振返り
6月	危険の予測及び防衛運転	1.事業用バス事故の発生事例または危険予測訓練 2.ドラレコを用いての事故防止対策
7月	乗車中の旅客の安全確保	1.車内事故防止及び急ブレーキの阻止 2.旅客が乗降する際の安全確保・留意事項を守る 3.車内アナウンスの活用
8月	異常気象時における安全対策	1.異常気象時におけるマニュアルを基本に 点呼時の周知及び運行の報・連・相の徹底
9月	ヒヤリ・ハット調査と対策①	1.ドラレコ・トレーニングシートを用いて事故防止対策 2.秋の全国交通安全運動への積極的な取組
10月	基本運転による無事故無違反	1.バスの構造上の特性を習得 車両の特性に合わせた安全運転また走行速度を守る
11月	健康管理の徹底	1.検診結果に基づく指導・管理 および生活習慣において留意また過労防止対策
12月	運行及び旅客の安全を確保	1.年末年始の輸送のための安全総点検への積極的な取組 2.適確、厳正な飲酒検知を行う
1月	睡眠不足対策	1.睡眠不足が運転に与える影響を学ぶ 睡眠時無呼吸症候群初期診断
2月	ヒヤリ・ハット調査と対策②	1.運行路線 もしくは営業区域における道路及び交通の状況の把握
3月	運行及び旅客の安全を確保	1.道路運送法の遵守 2.運転マナーを大切に基本運転を行う (主として運行路線における道路及び交通の状況把握)

❖（通年）新型コロナウイルス感染症対策については情報収集し共有する。また、対策を講じる。